

高源寺達磨忌・朗読会

2016.11.05 (土)

高源寺本堂にて



開 式	10時
朗読会	10時～10時45分
護持会総会、御詠歌	10時45分～
達磨忌・檀信徒総供養法要	11時頃～
昼食(お弁当)	11時45分頃～

「朗読会」

あべ よしみ さん

飯田地域に伝わる昔話、高源寺の歴史に関する朗読

～プロフィール～

愛知県出身。高校時代は放送コンクールで受賞を重ね、静岡県立女子大学合唱部に所属すると同時に演劇活動を開始する。1986年より「演劇研究所」にて山崎欣太氏に師事。

劇団「ドラマサークル」旗揚げ時より参加し、3人の子供を育てながら役者として多くの舞台を経験する。

1997年より、国際ことば学院日本語学校講師となり現在まで1500人以上の留学生を指導している。

現在、複数の朗読グループとボディワークのサークルを指導。

ボイストレーニングや話し方の個人レッスン・グループレッスン。

企業での研修講師、専門学校でのビジネスマナー講師も行っている。

【近年の主な活動】 サンタフェNLPトレーナーとして、市内でNLPセミナーを開催。朗読グループ

「よみさと」を立ち上げ、各地で朗読会を開催。演劇公演にも出演している。

静岡県演劇協会理事。

プログラム

1 飯田地域に伝わる昔ばなし

『うなり地蔵』

『高橋カボチャ』

『雨乞い』

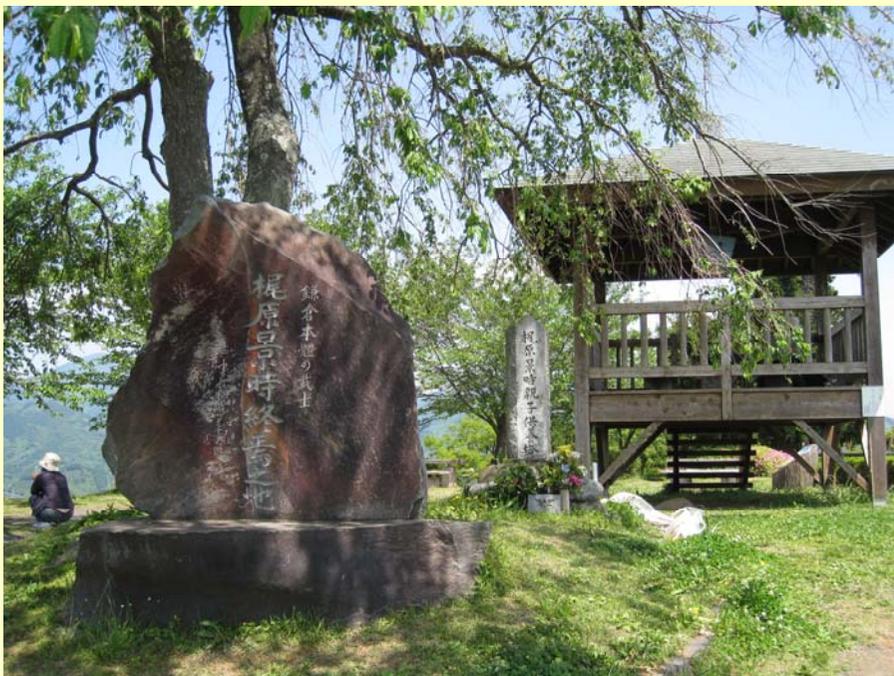
2. 樋口一葉 没120年

『たけくらべ』

3. 宮沢賢治 生誕120年

『ざしき童子のはなし』

高源寺と梶原景時



梶原景時
鎌倉幕府創設者 源頼朝のブレーン
1200年1月20日
清水市内にて33人の一族郎党とともに最期をとげた

高源寺は、鎌倉時代創建とされ、梶原景時と縁から梶原景時一族の供養をおこなっています。
毎年、お寺で梶原景時の命日1月20日の前後に高源寺の総代、世話人の方々と供養祭を執り行っております。

うなり地蔵



蔵地なりう

高橋の札木の角地（北街道から南に向かう角地）を堂の前とってな、その昔、鎌倉時代に梶原景時一族三十三人の首をさらした所だそう
で、、、、。

事件の後、景時の家来が主人を慕ってはるばる天皇原あたりまで来たとき、「景時は大内山の合戦で死んでしまった。」と村人から聞かされ、忠僕だったこの武者はとっても悲しんで病気になるって死んでしまったのさ。

それを聞いた村人から哀れに思って堂の前に塚を立ててねんごろにとむらったんだよ。

その後、夜な夜なこの塚の下からうなり声が聞こえてな、村人は「これは主人（景時）を慕って泣くんだ。」とって塚を高橋の高源寺に移し地蔵を建立し、「うなり地蔵」とって祀ったんだよ。
今はお地蔵さんも新しくなって祀られているよ。

高橋カボチャ



高橋カボチャ

明治の中頃、いままで作っていたお茶の値段が下がり、りんご、梨、ぶどうも地形がら水害に遭うことが多くうまく行かないつけもんで、これに替わって高橋の赤堀金作さんがカボチャを作り始めたんだ。

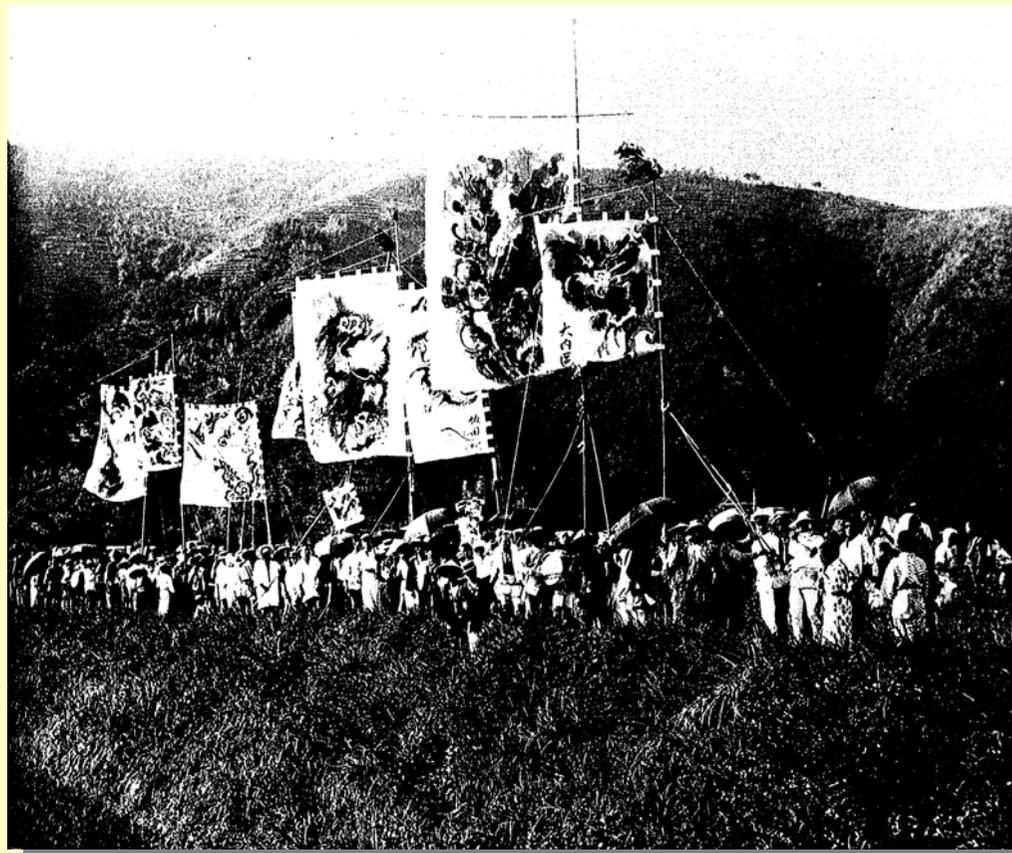
それを近所の百姓が真似をして作りだしてな。その頃にやあ市場なんてないもんで、朝三時ごろから大八車や、リヤカーを引いて遠くの方まで売りにいったんだ。

それで、方々で「高橋から売りに来るカボチャは美味しい」って評判になって、「高橋カボチャ」が有名になったのさ。

また、大雨なんかで泥がついたりして売れなくなると、静岡連隊に掛け合って納めるようにしたもんでこれがまた評判を呼んだんだ。

カボチャは一反歩で、百二十から百三十貫目とれ、相当いい収入だけな。

雨乞い



い 乞 雨

日照りがつづき、農産物に被害がでるようになるとお百姓さんたちは、天の竜神様に「雨を降らせてください」ってお祈りしたんだよ。竜の絵を描いた大きいのぼりを揚げて鉦や太鼓を打ち鳴らしながら行列を作って秋葉山や大内の観音さんへ「祈禱にいったのさ。」

行列は巴川や山原堤に入って「雨田圃じゅうろんべく」と叫びながら、竹の棒で水面を叩いたり、江尻の浜へのぼりを流して奉納したりして竜神様にお祈りしたんだ。石川じゃあ紙で作った竜を青竹に絡ませて、白髭さんに揚げ、神主が祝詞を上げたのさ。

ある年雨乞いのお祈りをしてまもなく、それまでカンカン照りだった空が、俄かに掻き曇り大粒の雨がガシャガシャ降ってきたものでびっくりしたっけよ。

たけくらげ



ざしき童子のはなし

